

成績評価における客観的な指標の算出方法等について

本学では、成績評価における客観的な指標の算出方法について、次の計算式で得られた計算値（以下、席次という。）をもとに学年別に席次を降順に並べ替えて学生の成績の分布状況等を把握しています。

計 算 式

$$\frac{\{(優の修得単位数) \times 3 + (良の修得単位数) \times 2 + (可の修得単位数) \times 1\}}{\div (総修得単位数)}$$

ただし、不可・不合格となった授業科目と合否のみを判定する授業科目は除きます。

この席次を利用して、本学独自の修学支援に関する奨学金支給や学位記授与式の総代の選考の指標の一つとしたり、学科別に規定される履修科目登録の上限単位を超えて登録を許可する成績優秀者の判定を行ったりしており、成績の分布状況の把握をはじめ、成績評価を適切に実施しています。

以上